

音楽認識技術 2 社を交え、コンテンツのネット利用促進とフェアユースを考える

2月27日、第三回「ネット利用調整制度に関する民間審議会」が開催されます

ブロードバンドでの非正規流通の進展や各種デジタルデバイス、サービスの進化、加えて地上波テレビのデジタル化など現実の事態が進んでいく中で、映像コンテンツのネット環境での利用環境整備のために残された時間は多くはありません。「ネット利用調整制度に関する民間審議会」は、わずかな時間の中で可能な限り賢い選択をするため、産学の集う場であるコンテンツ学会において、有識者が広く意見交換しながら社会的にもオープンな議論に基づいて政策提言を行うプロジェクトとして企画されました。今年3月の提言とりまとめを目指し、短期間ではありますが精力的に活動中です。

盛況のうちに終わった二回の会合に引き続き、第三回会合は2月27日(金)に早稲田大学(早稲田キャンパス内)にて実施されます。今回はゲストスピーカーに、音楽認識技術のグレースノート社の小玉氏、NTTデータ社の土田氏を迎え、コンテンツのネット利用の中でも利用者に自動的に認められる利用の範囲とフェアユースに焦点を当てて議論いたします。本審議会は審議会メンバーによる円卓会議の形式で実施いたします(傍聴可能:定員30/特設サイトでの事前申し込みが必要)。今後のコンテンツ業界のあり方を考える消費者、コンテンツ産業に関わる企業の方、研究者等の参加をお待ちしております。

—開催概要—

- ・名称: 第三回「ネット利用調整制度に関する民間審議会」
- ・ゲスト: グレースノート株式会社 小玉章文様
株式会社NTTデータ 土田一樹様、他
- ・日時: 2009年2月27日(金) 17:00(開場16:30)から19:00
- ・場所: 早稲田大学国際会議場第三会議室
(都営バス停「早大正門」または東京メトロ早稲田駅、都営荒川線早稲田駅より徒歩)
- ・特設サイトURL: http://www.sakaimasayoshi.com/net_rule/index.html

—委員—

小寺信良 (MIAU共同代表)	森 祐治 (シンク代表取締役社長)
境 真良 (早稲田大学大学院准教授) (世話役)	山口 浩 (駒澤大学准教授)
玉井克哉 (東京大学教授)	山根陽一 (ヤフーメディア事業部シニアビデオプロデューサー)
花岡宏明 (KDDI総研コンテンツ・メディアグループリーダー)	吉川尚宏 (野村総合研究所情報通信・金融戦略担当部長)

(50音順)

主催 コンテンツ学会 (ネット利用調整制度PT)

お問い合わせ: コンテンツ学会 (ネット利用調整制度PT事務局) (GITS境研究室内)

E-mail: info@sakaimasayoshi.com

<今後の開催予定>

第四回 日時: 2009年3月10日 (火) 17:00~19:00 (開場16:30)

場所: 早稲田大学 7号館第1会議室